

神戸市西区 神戸西いちじく部会 地域就農・定着応援プラン

作成年月日 令和5年 2月 1日
(改訂年月日) 年 月 日

チーム名

JA 兵庫六甲神戸西いちじく部会 地域就農・定着応援チーム

地域の概要

1 位置

神戸市西区は神戸市内の西部に位置し、明石市、三木市、加古郡稲美町に隣接しています。西区は伊川谷町、櫛谷町、玉津町、平野町、押部谷町、神出町、岩岡町の7町からなり、昭和57年に垂水区より分区しました。面積は約138平方キロメートルで神戸市の4分の1を占めています。

2 人口

神戸市の人口約152万人のうち、西区には人口約25万人が生活しています。

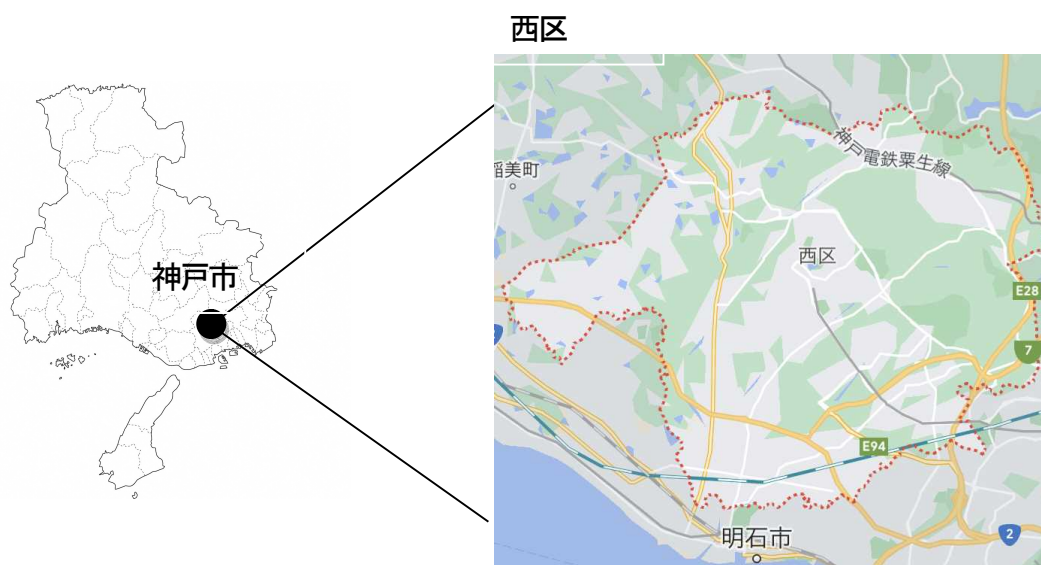
3 気候

神戸市は瀬戸内式気候に属しており、年間平均気温は16.7度と1年を通して温暖な気候です。気温の年較差・日較差が大きい内陸型の特徴をあわせ持っているため、農産物の生産に適しています。

4 神戸市西区の農業

西区の農業は都市近郊の農業地域として、稲作のほかキャベツやブロッコリーなどの露地野菜、イチゴ、トマト、軟弱野菜等の施設野菜、トルコキキョウ、ストック等の花き、酪農や肥育等の畜産が行われています。また、県下最大の果樹産地としてワインブドウ、赤なし、いちじく、ぶどう、もも、かき等が栽培されています。都市近郊の立地を生かし、交流型農業として観光柿園・ぶどう園・芋掘り園や市民農園があります。

5 地図



神戸西いちじく部会の概要

1 神戸市のいちじく栽培

神戸市のいちじく栽培は昭和 30 年代より始まりました。兵庫県の試験場と連携し現在一般的ないちじくの整枝方法である一文字栽培を最初に取り入れ普及させました。品種は当初より現在も栽培している柘井ドーフィンです。現在の栽培の中心は岩岡町、神出町、平野町、伊川谷町で神戸、明石市場への出荷を中心に JA 兵庫六甲直売所での販売、加工の原材料としての販売も行っています。

2 神戸西いちじく部会

神戸西いちじく部会は JA 兵庫六甲西営農総合センターが事務局となり西区のいちじく栽培者で組織しています。令和 4 年度は生産者（出荷者）64 戸、生産面積 13.5ha で出荷量は約 320t となっています。主に岩岡町、神出町、平野町、伊川谷町で栽培されており、各町では神戸西いちじく部会の下部組織として地区部会を作り技術研鑽・交流・集出荷等を行っています。

3 産地としての課題

栽培を始めて 50 年以上経過し、近年、生産者の高齢化や後継者不足、病害虫や鳥獣害等による栽培者・面積の低下が見受けられるようになってきました。

そのため、部会は栽培者の掘り起こし・育成と一層の高品質化への取組みを関係機関と連携しながら実施し、これまで以上に消費者から求められる産地を目指しています。

いちじく栽培の経営目安

1 部会員の事例

* JA 選果場利用：収穫果実の選別調整作業省力

(1) 必要な装備

出荷等の作業を行う農業用倉庫、果樹棚、かん水システム（ポンプ等）、軽トラック、防除を行う動力噴霧機 等

(2) 労働時間（いちじく 10a）

年間労働時間：約 500 時間

ピーク時の労働・・・8、9、10月の収穫作業、時間は各月約 100 時間

(3) 販売収入

約 1,200,000 円（出荷量：3,000kg、単価：400 円/kg）

2 最近の新規栽培者の経営類型

施設野菜等の他品目を組み合わせた複合経営に取り組んでいます

- ・いちじく 10a + 施設野菜（トマト）10a
- ・いちじく 30a + 施設野菜（軟弱、キュウリ）10a
- ・いちじく 30a + 施設野菜（軟弱）20a

求める新規就農者

神戸西いちじく部会では、以下のような新規就農者を募集しています

- 部会員としていちじく栽培を行い、我々とともに出荷を行っていただける方
- 神戸西いちじく部会や就農地の地区部会の活動に協力し、行事にも積極的に参加いただける方
- いちじく栽培に本気で取り組んでいただける方
- できれば栽培する地域に移住し、地域の行事等にも参加・協力いただける方

就農者への支援

神戸西いちじく部会では、新規栽培者の育成に向けて部会員、関係機関が連携して以下のような取組みを実施しています。

■インターンシップの受け入れ

いちじく栽培・経営が知りたいなど、希望者それぞれ状況に応じて受入れ先の調整を行っています。

■いちじく栽培希望者研修会

神戸市西区でのいちじく栽培に興味がある方を対象とした研修会を開催しています。毎年4月に開講して1年間（年間10回、月1回程度）、主に部会員等が講師となって基本的な栽培技術を中心に現地ほ場等で実施しています。



■親方研修

栽培を始めた方を対象とした親方と1対1の研修です。部会員の中から親方を選定し、親方の下で実際の栽培管理を学びます。期間は1年間で、研修生、親方の都合に合わせて計画・実施します。

■各地区部会での講習会等

ポイントとなる栽培管理の場面で講習会等を実施しています。部会員になっていただけましたら参加いただけます。

* これらの研修等については、部会事務局のJA兵庫六甲西宮農総合センターが窓口になり対応を行っています。

地域での農地探し等

農地探し・調整については、基本的にはご自身で行ってもらう必要があります。

先輩新規就農者もこまめな情報収集を行い、賃貸・購入可能な農地や園地継承可能な園等の情報を入手して就農しています。そういった農地・園地の情報は関係機関等で入手している場合もありますので、相談等は広く・まめに行っていただければと思います。

神戸西いちじく部会からのメッセージ

私たちと一緒に神戸のいちじく産地を盛り上げていきませんか？



「本気でいちじく栽培に取り組みたい！」という方からのご連絡をお待ちしております

問い合わせ先

神戸西いちじく部会への就農に興味を持った方はこちらにご連絡ください

■相談窓口

J A兵庫六甲神戸西営農総合センター

電話 078-961-1277

(参考) J A兵庫六甲神戸西営農総合センターHP

[https:// www.jarokko.or.jp](https://www.jarokko.or.jp)

役割分担

J A 兵庫六甲西宮農総合センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部会事務局 ・ 研修等の受付、調整窓口 ・ 応援チームの事務局
J A 兵庫六甲神戸西いちじく部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の講師 ・ 技術指導
神戸市農業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就農等事業・制度の情報 ・ 農地の情報
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業、移住支援制度の情報提供、調整 ・ 応援チームの事務局
農業改良普及センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 技術指導 ・ 農業支援制度（県）の情報提供、調整